令和7年度 研修実施計画

※開催月日・会場及び研修内容等は諸事情により変更になる場合があります。

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|------------------------|--|------------------|--|-----|
| INO. | 柳修石 | 開催月日 | 参加負担金 | 研修内容 | 1担日 |
| | 福祉職員キャリアパス | 1班:8/21(木)~22(金) 止職員キャリアパス 2班:8/28(木)~29(金) | 福島市 | 新卒入職後3年以内の職員、もしくは他業界から 福祉職場へ入職後3年以内の職員 | 福祉 |
| 1 | 対応生涯研修課程 【初任者研修】 | 3班:9/4(木)~5(金) 4班:9/11(木)~12(金) 5班:9/18(木)~19(金) (各2日間) | 3,000円 (別途テキスト代) | サービス提供者、チームの一員としての基本を習得し、キャリアパスの方向を示唆する。 全社協・標準プログラムを基準とした別途研修プログラムによる。 | 研修課 |
| | 福祉職員キャリアパス | 1班:6/12(木)~13(金) 2班:6/19(木)~20(金) 3班:6/26(木)~27(金) | 福島市 | 担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員(入職後概ね3~5年程度の節目の職員) | 福祉 |
| 2 | 対応生涯研修課程【中堅職員研修】 | 4班:7/3(木)~4(金) 5班:7/10(木)~11(金) 6班:7/15(火)~16(水) (各2日間) | 3,000円 (別途テキスト代) | 中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。 全社協・標準プログラムを基準とした別途研修プログラムによる。 | 研修課 |
| | 福祉職員キャリアパス 対応生涯研修課程 | 1班:11/6(木)~7(金) | 福島市 | 近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想 定される中堅職員、または現に主任・係長等に就 いている職員 | 福祉 |
| 3 | 【チームリーダー研修】 | 2班:11/13(木)~14(金) 3班:11/20(木)~21(金) (各2日間) | 3,000円 (別途テキスト代) | チームリーダー等の役割を遂行するための基本 を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。 全社協・標準プログラムを基準とした別途研修プ ログラムによる。 | 研修課 |
| | 福祉職員キャリアパス 対応生涯研修課程 | 10/1(*) 2.2(*) | 福島市 | 近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員、もしくは現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員 | 福祉 |
| 4 | N心生涯如修課程 【管理職員研修】 | 10/1(水)~2(木) (2日間) | 3,000円 (別途テキスト代) | 管理者としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する。 全社協・標準プログラムを基準とした別途研修プログラムによる。 | 研修課 |

区分 社会福祉事業従事者 社会福祉法人役員等

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|--------------------|-------------|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------|
| 5 | 社会福祉法人評議員 | 会福祉法人評議員 | | 社会福祉法人の評議員 | 福祉 |
| Э | 研修 | 11月 | 2,000円 | 社会福祉法人の評議員としての役割や社会福祉 を取り巻く情勢等を学ぶ。 | · 研修 課 |
| 6 | 社会福祉法人理事研 修 11月 | 11日 | オンライン | 社会福祉法人の理事 | 福祉研 |
| 0 | | 1177 | 2,000円 | 社会福祉法人の理事としての役割や社会福祉を 取り巻く情勢等を学ぶ。 | 修課 |
| 7 | 社会福祉法人監事研 | 会福祉法人監事研 9月 | 郡山市 | 社会福祉法人の監事 | 福 祉 研 |
| ĺ | 修 | 3/7 | 2,000円 | 社会福祉法人の監事としての役割や監査のポイント等を学ぶ。 | 修課 |
| 8 | 社会福祉法人事務長 8月 | オンライン | 社会福祉法人の事務長もしくはそれに準じる担 当職員 | 福祉研 | |
| 0 | | 2,000円 | 社会福祉法人の事務長等として法人運営に必要 な事項等について学ぶ。 | 修課 | |

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|----------------|--|--------------------|---|-----|
| 0 | 老人福祉施設職員研 | I :6月 | I :オンライン II :未定 | 老人福祉施設(老人保健施設を含む)の職員 | 福祉 |
| 9 | 修 I·Ⅱ | Ⅱ:11月 | 各2,000円 | 福祉の専門職として高齢者支援に関する適切な 知識や支援方法等を学ぶ。 | 研修課 |
| 10 | 障がい者福祉施設職 | 9月 | オンライン | 障がい児者福祉施設等の職員 | 福祉研 |
| 10 | 員研修 | 974 | 2,000円 | 福祉の専門職として障がい者支援に関する適切 な知識や支援方法等を学ぶ。 | 修課 |
| 11 | 障がい者福祉施設等 | 8月 | オンライン | 採用後2年以内の障がい児者福祉施設等の職員 | 福祉研 |
| 11 | 職員基礎研修 | ОЛ | 2,000円 | 障がい者福祉施設の職員として基礎的な知識や 技術を習得する。 | 修課 |
| 12 | 児童福祉施設職員研 修 | 未定 | オンライン | 保育所を除く児童福祉施設の職員及び障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業所 (障がい児の受入れが可能な事業所)の職員 | 福祉研 |
| | | | 2,000円 | 福祉の専門職として子どもの適切な知識や支援 方法等を学ぶ。 | 修課 |
| 13 | 児童厚生員•放課後児 | 未定 | オンライン | 児童厚生員・放課後児童クラブの指導員 | 福祉研 |
| 13 | 童指導員研修 | | 2,000円 | 児童館・放課後児童クラブのあり方や、表現力を のばす遊びの実践法等について学ぶ。 | 修課 |
| 14 | 社会福祉施設看護等 | 9月 | オンライン | 社会福祉施設(保育所を除く)の保健・看護等の 担当職員 | 福祉研 |
| 14 | 職員研修 | 3/1 | 2,000円 | 福祉施設において適切で安全な看護に必要な知識を学ぶ。 | 修課 |
| 15 | 社会福祉施設栄養士 | 11月 | 未定 | 社会福祉施設(児童福祉施設および保育所をのぞく)の栄養士 | 福祉研 |
| 13 | 研修 | 11/3 | 2,000円 | 福祉施設における栄養ケア・マネジメントに必要な知識を学ぶ。 | 修課 |
| 16 | 社会福祉施設等職員 | 5月 | オンライン | 社会福祉施設の新規採用職員もしくはそれに準じる職員 | 福祉研 |
| 10 | 初任者基礎研修 | 9/1 | 2,000円 | 社会福祉施設等の職員として基礎的な知識や心構え等を習得する。 | 修課 |
| | 保育所保育士テーマ | | オンライン | 保育所(園)の保育士および職員 | 福祉 |
| 17 | 別研修 | 10月 | 2,000円 | 保育所の保育士および職員として、保育現場に おける課題に対応できるよう知識・技能を習得す る。 | 研修課 |
| | | ************************************** | オンライン | 保育所(園)・児童養護施設等において給食業務 を担当する職員および保育士 | 福祉 |
| 18 | 保育所給食関連職員研修 | 12月 | 2,000円 | 給食業務担当者・保育士等が連携して支援方法や取り組みを再確認し、今後の課題やその対応について学ぶ。 | 研修課 |
| 19 | 保育所指導管理者研 | 1月 | オンライン | 保育所(園)の長及び主任相当職にある保育士 | 福祉研 |
| 19 | 修 | 1/1 | 2,000円 | 保育の向上を図るため、保育所等の課題に対し て取り組むべき内容について理解を深める。 | 修課 |

| 区分 社会福祉事業従事者 | 社会福祉施設等職員 |
|--------------|-----------|
|--------------|-----------|

| No. | 研修名 | 開催月日 会場 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|------------|----------|-------|---|------|
| INO. | 柳修石 | | 参加負担金 | 研修内容 | 15 = |
| 20 | 保育施設等経営者セミ | 施設等経営者セミ | 郡山市 | 保育施設等経営者(施設長を含む) | 福祉 |
| 20 | ナー | 10月 | 無料 | 保育士が働きやすい職場環境づくりのセミナーを 行い、保育人材の確保・定着を図る。 | 材課 |

| 区分 社会福祉事業従事者 | 訪問介護員 |
|--------------|-------|
|--------------|-------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|------------------------|----------------|-----------------------|--|-----|
| 21 | 新任訪問介護員研修 | 護員研修 I:6月 | I :オンライン II : 二本松 | 訪問介護業務に直接従事する訪問介護員で、主 に経験年数3年未満の者 | 福祉 |
| 21 | Ι • Π | Ⅱ :9月 | 各2,000円 | 訪問介護サービスを円滑に進めていくための基 礎的な知識や技術を習得する。 | 研修課 |
| | 訪問介護テーマ別技 術向上研修 I・Ⅱ | I:7月 II:10月 | I :オンライン II :オンライン | 訪問介護業務に直接従事している訪問介護員 で、経験年数概ね3年以上の者 | 福祉 |
| 22 | | | 各2,000円 | サービスの向上を図るため、日々の業務において 直面する多様なニーズに対応するために必要な 知識と技術を習得する。 | 研修課 |
| | 訪問介護適正実施研 | 介護適正実施研 I:8月 | I :オンライン II :郡山市 | サービス提供責任者および事業所においてサー ビス提供責任者に準ずると認められる職員 | 福祉 |
| 23 | 的同月跨過正美施训 修 I·Ⅱ | Ⅱ :11月 | 各3,000円 | サービス提供責任者の資質向上を図るため、業 務範囲の理解や、専門性の高い援助方法等を学 ぶ。 | 研修課 |

| п | | | |
|---|----|-----------|----------|
| | 区分 | 社会福祉事業従事者 | 地域介護専門職員 |

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 受講対象者 | 受講対象者 | 担当 |
|------|------------|-------------|-------------|---|------|
| INO. | 柳杉石 | | 参加負担金 | 研修内容 | 1보크 |
| 24 | 地域アセスメント研修 | 6/6(金)~7(土) | | 地域住民を対象とした講座や研修会等の企画・ 運営・実施を行っている者、今後担当したいと考 えている者 | 二本松 |
| 24 | | (2日間) | 3,000円 | 地域の生活課題や住民ニーズ把握のための地域アセスメントの具体的な方法を学び、地域づくりに向けた視点を養う。 | 松事務所 |
| | 広報力アップ研修 | 5/21(水) | オンライン | 施設・事業所における広報紙の作成またはSNS担当者 | 二本松 |
| 25 広 | | | 2,000円 | 施設・事業所における事業展開のための広報紙 作成や、魅力的なSNSの発信に焦点をあて、その 手法について学ぶ。 | 事務所 |
| | | | オンライン | 施設・事業所で働く非管理職や今後マネジメント を担う職員 | 二本 |
| 26 | 職場マネジメント研修 | 7/3(木) | 2,000円 | 管理職だけではなく、職員一人ひとりがマネジメント意欲を向上させることを目的に、マネジメントを人材・組織・ミーティングなど様々なテーマから学ぶ。 | 松事務所 |

| 区分 | 社会福祉事業従事者 | 地域介護専門職員 |
|----|-----------|----------|
|----|-----------|----------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|---|---|-----------------------------------|--|--|
| | 相談援助面接研修 (記録編) 基礎コース | | オンライン | ・介護業務や相談援助業務等に1年以上従事している者。または、それに資する経験や知識を持つ者 ・介護記録や相談記録の基本的な書き方を身につけたい者 | 二本松事 |
| | | | 2,000円 | 相談援助職や介護職に必要な記録の基礎的な 考え方や方法を学ぶ。 | · 務 所 |
| | 相談援助面接研修(記録編)実践コース | 1/21(水) | オンライン | ・昨年度までに「相談援助面接研修(記録編)」を 受講し修了した者 ・今年度実施の「基礎コース」受講見込みの者 | 二本松事 |
| | | | 2,000円 | 基礎的な考え方や方法を基礎として、現場で応 用し実践できる記録の手法等を学ぶ。 | 持 こ |
| 27 | 相談援助面接研修 | 第1回:6/26(木)~27(金) | 二本松市 | 相談援助業務に1年以上従事している者で、より 専門的な知識・技術の習得を希望する者。また は、それに資する経験や知識を持つ者 | 二本松 |
| | (初級編) | 第2回:9/18(木)~19(金) (2日間×2回) | 各回 3,000円 | ・対人援助に必要な倫理や、面接の基礎的な知識・技術を再確認する。 ・実践的な手法を学び、相談援助業務を円滑に 進められるようにする。 | 事 務 |
| | | 前期:10/22(水)~23(木) 後期:11/12(水)~13(木) (4日間) | 二本松市 | 相談援助業務に5年以上従事している者。また は、それに資する経験や知識を持つ者 | 二本 |
| | 相談援助面接研修(中級編) | | ^{田接研修} 後期:11/12(水)~13(木) | 5,000円 | ・支援困難事例等に柔軟に対応・介入できる知識 や技術を学ぶ。 ・利用者の生活状況や生活課題等を理解・分析 するための方法や援助技法を学ぶ。 |
| | | | 二本松市 | 高齢者の相談援助業務等に従事し、利用者の生活支援のための福祉用具導入や住宅改修に関する基本的知識・技術の習得を希望する者 | 本 |
| 28 | 福祉用具•住宅改修研修 | | 4,000円 | ・要介護者等の自立した在宅生活を支援するための福祉用具の活用方法や住宅改修を行う上で必要な知識・技術等を一体的に学ぶ。 ・他職種との連携のあり方について理解を深める。 | 事務 |
| | | | 二本松市 | 入所施設等で3年程度、排泄ケアに携わってきた 者。または施設における排泄ケア委員等 | <u>-</u> |
| 29 | 排泄ケア研修 | 前期:8/1(金)~2(土) 後期:9/26(金)~27(土) (4日間) | 5,000円 | ・利用者の尊厳や生き方に関わる「排泄」の課題について、その機能障害の原因やメカニズム、排泄用具の使用方法等を学ぶ。 ・チームケアを実施するための考え方・手法を学ぶ。 | 松事務 |
| | ような。 ようなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなない。 よっなな。 とっな。 よっな。 よっな。 よっな。 よっな。 よっな。 よっな。 よっな。 よ | | 二本松市 | 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の 習得を希望する者 | 本 |
| 30 | ピンポイント介護技術研修(移乗・移動介助編) | 9/4(木) | 2,000円 | 移乗・移動の介助を中心に、要介護者の生活を 支える基本的な介護技術について学び、職員間 や利用者家族などにもアドバイスできる職員を目 指す。 | 松事務所 |
| | ピンポイント介護技術 | | 二本松市 | 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の 習得を希望する者 | 二本松 |
| | 研修(介護レクリエー ション編) | 10/29(水) | 2,000円 | 介護施設・事業所で活用できるレクリエーションを 実践的に学び、要介護者の生きがいやQOLの向 上につなげる。 | 松事務所 |

| 区分 社会福祉事業従事者 | 地域介護専門職員 |
|--------------|----------|
|--------------|----------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|--------------------------|------------------|--|--|------|
| | ピンポイント介護技術 | | 二本松市 | 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の 習得を希望する者 | 二本松 |
| 30 | 研修(排泄介助編) | 11/19(水) | 2,000円 | 排泄の介助を中心に、要介護者の生活を支える 基本的な介護技術について学び、職員間や利用 者家族などにもアドバイスできる職員を目指す。 | 4事務所 |
| 91 | 福祉施設職員のため のコミュニケーション力 | 2/4(水) | オンライン | 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の 習得を希望する者 | 松松 |
| 31 | 向上研修 | 2/4(/ N) | 二本松市 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の習得を希望する者 排泄の介助を中心に、要介護者の生活を支える 基本的な介護技術について学び、職員間や利用者家族などにもアドバイスできる職員を目指す。 介護業務に従事する職員で、更なる知識・技術の | 事務所 | |

区分 社会福祉事業従事者 社会福祉協議会役職員

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|------------------------|------------|--------------------|---|-------|
| 100. | 4丌修石 | 刑惟月 口 | 参加負担金 | 研修内容 | 担当 |
| 32 | 社会福祉トップセミナー及び地域福祉セミ | 7月 | | 市町村社会福祉協議会役員・評議員・事務局長・ 職員等 | 地域共 |
| 52 | ナー | 1/1 | 無料 | 社協としての共通する課題問題をふまえ、今後の あるべき姿を学ぶ。 | 生課 |
| 33 | 市町村社会福祉協議会職員研修(新任職員 | 7月 | 福島市 | 市町村社会福祉協議会の新任職員 | 地域共 |
| 55 | 編) | (2日間) | 3,000円 (テキスト代別) | 社会福祉協議会の新任職員として必要な知識・ 技術を学ぶ。 | 生課 |
| 2/ | 市町村社会福祉協議会職員研修(チーム | 10月 | 福島市 | 市町村社会福祉協議会の係長・主任クラスの職員 | 井 瀬 珪 |
| 34 | リーダー編) | (2日間) | 3,000円 (テキスト代別) | 社協の中堅職員をまとめるチームリーダーとして 必要な知識・技術を学ぶ。 | 生課 |
| 35 | 市町村社会福祉協議 会会計・経理担当者研 | 10月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会の会計・経理担当 | 地域共 |
| 50 | 修 | 10/3 | 2,000円 | 市町村社協の会計・経理担当職員を対象に社会 福祉法人会計等に関する研修を実施する。 | 生課 |
| 36 | 生活支援体制整備事 | 基礎編:オンデマンド | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会職員、行政職員他 | 地域 共 |
| 30 | 業担当職員研修 | 実践編:7、10月 | 無料 | 事例の共有、情報交換により生活支援コーディネーターの育成を図る。 | 生課 |
| 37 | 地域生活課題の解決に向けたソーシャル | 9月、10月、11月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会職員、社会福祉施設職員 | 地域共 |
| 31 | で同りたノーンマルフーク(CSW)研修 | (5日間) | 無料 | 演習を中心とした内容により、コミュニティソーシャル技術及び課題対応力等を学ぶ。 | 生課 |
| | 社会福祉施設ボラン | | 福島市 | 市町村社会福祉協議会職員、社会福祉施設職員 | 地域 |
| 38 | 14云僧性施設がブン ディア担当者研修 | 8月 | 2,000円 | 講義や演習、実践発表をとおして、施設でボランティアを受け入れる際の基礎知識や、地域の活動団体等との調整を行う際のポイント等を学ぶ。 | 共生課 |

| 区分 社会福祉事業従事者 | 社会福祉協議会役職員 |
|--------------|------------|
|--------------|------------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|------------------------|--------|--------|--|--------------|
| 110. | 19/1 19/11 | 州惟刀口 | 参加負担金 | 研修内容 | 15 = |
| | 協働型災害ボランティ | 6月 | 福島市 | 市町村社会福祉協議会職員、行政職員、関係機関・団体等 | 地域 |
| 39 | 39 アセンター運営研修 | | 2,000円 | 災害ボランティアセンター運営の意義や役割など 基礎的知識や、多機関との協働型センター運営 に必要なスキルを学ぶ。 | 共生課 |
| 40 | 災害時における社協マ | 7月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会職員 | 地域共 |
| 40 | ネジメント研修 | (2日間) | 3,000円 | 社協体制及び外部支援とのマネジメントを担う職 員の実践的なスキルアップを図る。 | 生課 |
| | | | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会職員 | 地 域 |
| 41 | ボランティア・福祉教育 担当者研修 | 2月 | 2,000円 | 各市町村社協で取り組むボランティア・福祉教育 事業について、地域住民や学校、企業、福祉施 設等と連携しながら取り組む仕組みづくりを学 ぶ。 | 以 共生課 |
| 42 | 日常生活自立支援事 業生活支援員実働者 | 10月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会の生活支援員(実働者) | 地域共 |
| 42 | 研修 | 10/3 | 無料 | 生活支援員実働者の対人援助技術向上を図る。 | 生課 |
| 43 | 生活支援相談員基礎 | 6月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会生活支援相談員 | 地域共 |
| 43 | 研修 | F修 07 | 無料 | 新たに雇用された生活支援相談員に対して基礎的な知識の習得を行う。 | 生課 |
| 44 | 生活支援相談員等 | 6月~12月 | 郡山市 他 | 市町村社会福祉協議会生活支援相談員 | 地域共 |
| 44 | テーマ別研修会 | (全4回) | 無料 | 生活支援相談員等活動における課題に対する研修を行う。(主任生活支援員を含む) | 生課 |
| 4.5 | 避難者地域支援コー | 9月、11月 | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会避難者地域支援コーディ ネーター等 | 地域共 |
| 45 | ディネーター研修 | (全2回) | 無料 | 避難者地域支援コーディネーターの役割やCSW 機能等について学ぶ。 | 生課 |
| | 小江 短礼次 久和 小聯 | | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会の生活福祉資金貸付業 務担当者及び自立相談支援機関職員 | 自立 |
| 46 | 生活福祉資金担当職員研修 | 8月 | 無料 | 生活福祉資金貸付制度の概要や資金種類、貸付相談時の留意点等を理解し、適切な支援や対応を学ぶ。 | 支援課 |
| 47 | ソーシャルワーク研修 | 10 □ | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会、自立相談支援機関等の関係機関職員 | 自立支援 |
| 47 | 会 | 12月 | 無料 | 社協ソーシャルワーク機能(相談援助技術・知識 の向上など)の充実強化を図る。 | 文援課 |
| | フェローアップ士操操 | | 郡山市 | 市町村社会福祉協議会の生活福祉資金貸付業 務担当者及び自立相談支援機関職員 | 自立支 |
| 48 | フォローアップ支援推 進研修 | 6月 | 無料 | コロナ特例貸付借受世帯への丁寧なフォローアップ支援を推進し、フォローアップ支援に関わる職員の資質向上を図る。 | 支援課 |

| 区分 | 社会福祉事業従事者 | 課題別研修 |
|----|-----------|-------|
| | | |

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|-----------------------|-------------------|------------------|---|-----|
| INO. | 4丌165石 | 州惟月 日 | 参加負担金 | 研修内容 | 1보크 |
| | 職場研修担当職員研 | 1班:6/2(月)~3(火) | 福島市 | 社会福祉施設の職場研修担当者 | 福祉 |
| 49 | 49 修 | 多(各2日間) (各2日間) | 3,000円 (別途テキスト代) | 職場研修を推進する際に必要な知識や技能を習得する。全社協・福祉の職場研修担当者養成コースを基本とした内容による。 | 研修課 |
| | 職場研修担当職員フォ | | 福島市 | 過去に「職場研修担当職員研修」を受講した者 | 福祉 |
| 50 | 収 物が 16 担当 収 | 12/2(火) | 2,000円 (別途テキスト代) | 上記研修のフォローアップ研修。全社協・福祉の職場研修担当者養成コースを基本とした内容による。 | 研修課 |
| | 認知症高齢者対応研 | | オンライン | 老人福祉施設(老人保健施設を含む)および障害者支援施設(入所系)の職員 | 施設 |
| 51 | 修 | 未定 | 4,000円 (予定) | 認知症とその症状等に関する知識を深めるととも に、利用者が主体となる認知症介護の基本理念 を理解する。 | 支援課 |
| | アンガーマネジメント研 | | オンライン | 社会福祉施設・事業所の職員等 | 福祉 |
| 52 | 修 | 未定 | 4,000円 (予定) | ストレスによる不適切ケアや虐待を防止するととも に心の健康を維持するためアンガーマネジメント について学び、コミュニケーション力を高める。 | 研修課 |
| | | | オンライン | 社会福祉施設・事業所の職員等 | 福祉 |
| 53 | リスクマネジメント研修 | 未定 | 4,000円 (予定) | 施設における事故を予防するための視点を学ぶ ことで、利用者の安全を確保し、サービスの質の 向上を図る。 | 研修課 |
| | カスタマーハラスメント | | オンライン | 社会福祉施設・事業所の職員等 | 福祉 |
| 54 | 研修 | 未定 | 4,000円 (予定) | 利用者やその家族等の権利を尊重した支援を行う一方で、組織や職員を守るためカスタマーハラスメントにどのように取り組めばよいかを学ぶ。 | 人材課 |
| 55 | 接遇・マナー研修 | 8月 | オンライン | 社会福祉施設・事業所の職員等 | 地域共 |
| 55 | 按四、4 / 一 训修 | 0/1 | 4,000円 (予定) | 接遇・マナーの実践に必要な知識を学ぶ。 | 生課 |
| | | | オンライン | 社会福祉施設・事業所において主に広報を担当 している職員 | 自立 |
| 56 | SNS活用セミナー | 未定 | 4,000円 (予定) | 施設・事業所の魅力を効果的にPRするため、SNS 活用の基本的視点や活用方法のポイントなどを 学ぶ。 | 支援課 |
| | | | オンライン | 社会福祉施設・事業所の職員等 | 自立 |
| 57 | メンタルヘルス研修 | 未定 | 4,000円 (予定) | 職員がいきいきと仕事のできる環境づくりのため、 メンタルヘルスケアの基本や組織としてどのような 取り組みが必要なのかを学ぶ。 | 支援課 |
| 58 | 社会福祉法人会計(実 | 土 宁 | オンライン | 社会福祉施設・事業所において会計を担当している職員 | 総務 |
| 58 | 務担当者)研修 | 未定 | 4,000円 (予定) | 社会福祉法人会計の基本的知識や日常的な仕 訳業務、決算業務等について学ぶ。 | 企画課 |

| 区分 社会福祉従事者 | 苦情解決 |
|------------|------|
|------------|------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|---------------|--|-------------|--------------------------------|-----|
| 59 | 苦情受付担当者研修 | 未定 | 郡山市 (予定) | 社会福祉施設・事業所の苦情受付担当者 | 運 |
| | 古頂文刊担日有研修 | 木 龙 | 3,000円 | 施設・事業所における苦情解決の基本的事項、 役割の理解 | 会正化 |
| 60 | co 苦情解決責任者·第三 | 节情報決責任者・第三 ○ | 郡山市 (予定) | 社会福祉施設・事業所の苦情解決責任者・第三 者委員 | 運 |
| | 者委員研修 | 未定 | 3,000円 | 施設・事業所における苦情解決体制と役割の理 解 | 会正化 |

| 区分 | 地域福祉活動者 | 民生委員 · 児童委員 |
|----|---------|-------------|
|----|---------|-------------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|------|-------------------|--|------------------------------------|--------------------------------------|----------------|
| INO. | 柳旭石 | 刑 惟刀 口 | 参加負担金 | 研修内容 | 15 = |
| 61 | 新任民生委員·児童委 員研修 | 福島市:1/27(火) 郡山市:1/20(火) 矢吹町:1/14(水) 会津若松市:12/4(木) 南会津町:12/3(水) | 福島市 郡山町 矢津若松町 南会津町 富岡町 | 令和7年12月の一斉改選で新たに委嘱された新 任民生委員・児童委員 | 地域共生課 |
| | | 富岡町:2/3(火) | 無料 | 民生委員・児童委員活動の基本的な事項等について学ぶ。 | 課 |
| 62 | 中堅民生委員・児童委員研修 | 福島市:7/10(木) 郡山市:7/9(水) | 福島市 郡山市 会津若松市 | 郡山市 概ね2期目以上の中堅民生委員・児童委員 | 地域共生課 |
| | 貝切形 | 会津若松市:7/17(木) | 無料 | | |
| 63 | 民生児童委員協議会 | 6/18(水) | 郡山市 | 単位民生児童委員協議会の会長・副会長 | 地域共 |
| 03 | 会長研修 | 0/ 10 (/JN) | 無料 | 民児協の運営や地域の支援活動を進めるうえで のポイントなどを学ぶ。 | 生課 |
| 64 | 主任児童委員課題別 | 8/28(木) | 郡山市 | 主任児童委員 | 福地 祉域 研共 |
| 04 | 研修 | 0/ 20 (/N) | 無料 | 主任児童委員活動を進める上での課題解決を学ぶことを目的とする研修。 | 修生課課 |

区分 資格取得関連

| | No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 | 受講対象者 | 担当 |
|--|-----|---------------------------------|--------|---------|---------------------------------|-----|
| | | | | 参加負担金 | 研修内容 | |
| | 65 | 介護支援専門員実務研修 | 12月~3月 | オンライン | 介護支援専門員実務研修受講試験の合格者 | 福祉研 |
| | | | | 46,000円 | 介護支援専門員として必要な知識・技術の習得する。 | 修課 |
| | | 介護支援専門員再研 修·更新研修(実務未 経験者) | 9月~10月 | オンライン | 介護支援専門員再研修及び更新研修(実務未経 験者)対象者 | 福祉研 |
| | | | | 31,000円 | 介護支援専門員として必要な知識・技術を習得する。 | 修課 |

| 区分 | 資格取得関連 |
|----|--------|
|----|--------|

| No. | 研修名 | 開催月日 | 会場 参加負担金 | 受講対象者 研修内容 | 担当 |
|-----|------------------------------|--|-------------|---|--------|
| 67 | 喀痰吸引等基本研修 (不特定多数の者対 象) | 【講義】 7/2(水)~4(金) 7/9(水)~11(金) 7/16(水)~17(木) 【筆記試験】 7/29(火) 【演習評価】 8/21(木)~22(金) (11日間) | 二本松市 | 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、有料 老人ホーム、グループホーム、障がい者(児)施設 等(医療施設を除く)、訪問介護事業者等に就業 している介護職員等 | 一本松事務所 |
| 07 | | | 30,000円 | ・介護職員が医療的ケアを行うために必要な知識・技術を習得する。 ・基本研修後に、施設・事業所において実地研修を各自実施する。 | |